

小学校低学年の部 最優秀賞

「こんな学校あったらいいな」

南風原町立南風原小学校 3年生 大阪 百愛

私は、おきなわが大すきです。おきなわをまるごとたいけんできる、こんな学校あったらいいな。

(キーンコーンカーンコーン)一時間目は、国語です。国語のじゅぎょうでは、先生もせいともほうげんでしゃべらなければいけません。あいさつをするときは、ハイサ～イ、おれいをいうときは、ニフェーデービルなどおきなわには、ステキなうちな一ぐちがたくさんあります。

二回目のチャイムがなりました。つぎは体育です。体育はエイサーのれん習です。パーランクーや、大だいこをもって、大きく体をうごかしておどります。

「イヤササ、ハイヤ。ナティチェ、ナタチェ。」ゆびぶえにあわせて、チョンダラーがもりあげてくれます。エイサーといっしょに、カチャーシーもおどります。

三校時目は図工です。みんなでシーサーを作ります。口をあけているのがおす、口をとじているのがめすです。シーサーは、おきなわの大切なまもり神です。わらっているシーサー、強そうなシーサー、色とりどりのシーサーがならんでいます。

四校時目は、音楽です。音楽は、さんしんをひきながら、おきなわみんようを歌います。

さんしんは、にしきへびの皮がつかわれています。大きなつめみたいな道ぐをひとさしゆびにつけてひきます。

私のすきな歌は、ていんさぐぬ花です。(※うたをうたいます) ていんさぐぬ

花とは、ハウセンカのことです。ハウセンカでつめの先をそめるように、親の教えるたくさん大切なことを心にそめなさいということです。

私がお母さんになったら、自分の子どもにいろいろなことを教えてあげたいです。

五校時目は、社会です。社会ではおきなわのれきしや文化をたいけんします。おきなわは、むかしりゅうきゅう王国という、一つの国でした。おきなわに入りするときは、パスポートがひつようだったそうです。

そんなことしらなかつたので、びっくりしました。

私は、おきなわで生まれたけど、おきなわのことを、あまりよくしりません。だからもっとべんきょうして、おきなわの文化やしぜんのことを、いろんな人に教えてあげたいです。きっとみんなおきなわを大すきになってくれると思います。

おきなわをまるごとたいけんできる、そんなすてきな学校が、ほんとうにあったらいいなあ。